

問 いちのみやふるさとまつり補助金

答 公平公正に支援する

大倉 澄子 議員

問 今年も各市民局管内イベントが開催された。いちのみやふるさとまつりも40回目50回目と続けた。人情深さや自然の美しさを前面に出し地域の活性化にも繋がるようなイベントの継続方法をどのようにお考えか。

とで対応してきた。

問 一宮町地域協議会から非常に活発な再提言があった。会議研修に対する謝礼の見直しは考えられないか。山崎町地域協議会会長は、他所機関での着服容疑逮捕や六栗市でも多くの委員会役員をされていた。

市長 行政・住民の役割分担で、地域主催で開催されるものについては、人的・財政的支援を側面から行うべきと思っている。19年度は最低限必要価格について考えていくこと。

市長 文質彬彬の妥当な人選だったのか。委嘱任命責任をどう思われているのか。4地域協議会には同じ諮問をされるのか。

市長 委員1人年1万円、連絡会委員として年1

万円の報償費だが今後検討する。委嘱の段階においては適任であるとの判断であった。誠に遺憾に思っている。市長の諮問機関ではない。新庁舎建設については、山崎町地域協議会から提言を受けたものである。

問 総合病院の抜本的な改革は

答 ささまざまな角度から

岡田 初雄 議員

問 病院運営の思い切った改革により、医師の勤務希望を受ける病院もあります。特科診療、公設民営、大学・大病院への支援、医師会との連携、看護高等専門学校の開設等、医師不足に対応出来る、更に将来に向けた安定的な病院運営の改革についてお尋ね致します。

してまいります。

問 市民の日の制定は。平成17年4月1日は、六栗市誕生の記念すべき日であります。家族、自治会、市で、六栗市の検証と次への町づくりの為に、「しそう市民の日」4月1日の制定はいかがですか。

市長 合併前や、合併後、未来へ向けて見つめ直していただく良い機会でありますので、内容を検討してまいります。

市長 保が最優先で、その為には、特科診療を含め、研修医に関心を持たれる病院、医師にとつて魅力ある病院、医療の質を上げる事、条件整備等、中核病院として、現在も、将来に向けてもさまざまな角度から、病院が将来、

安定的な運営が出来るよう検討を



公立宍粟総合病院

市長 告知放送で市の動きを。市政について、より深い理解と協力をいただく為に、既存の放送施設の利用はいかがですか。

市長 理解と協力を得る手段として検討して参ります。



いちのみやふるさとまつり 躍動する子どもたち